

1 単元名 ホットケーキを作ろう

2 単元について

本学級は、計5名が在籍している。生徒は全員落ち着いた学校生活を送っており、学校行事では、交流学級に入って参加し、集団生活のルールを学習したり、体験的活動を通して自立に向けた学習に取り組んだりすることができた。しかし、自立に向けて生活上必要になる調理の経験が不足しており、数量を理解してレシピから読み取って用意したり、手順に従って食材を調理したりしていくことに課題がみられる。

本題材では、ホットケーキを作る活動を通して、水の量や粉の重さを具体的につかみ、調理の段取りを整え手順に沿って材料を混ぜたり、火を通したりする技能を高めたい。

指導にあたっては、ホットケーキを調理する様子を動画で用意し、授業で見せることで調理の手順を理解することを支援したい。

3 生徒の実態と個別目標

生徒	題材における実態	題材における目標
A	・視覚優位型で見たことから得られる情報に対しては、理解することができるが、聞いたことから理解することは難しい。	・調理の動画を見たり教師から個別に補助をしてもらったりしながら完成させることができる。
B	・性格が真面目で、学習に熱心に取り組むことができる。しかし、数量を具体的に捉えることが難しく、材料を用意することが難しい。	・レシピを読んで、はかりを使い材料を正しい分量で用意することができる。手順を理解し調理することができる。
C	・教師の指示を聞いて活動に取り組むことができる。級友の中に苦手な生徒がおり、関係作りが難しい。	・レシピを読んで材料を用意することができる。苦手な級友と上手くやりとりすることができる。
D	・読書を趣味としており、レシピを読み取ることはできるが、数量を理解し材料を用意することは難しい。	・レシピから数量を読み取り、指定の分量だけ材料を用意し、手順に従って調理をすることができる。
E	・漢字や英語の学力が高く、レシピを読んで理解することができるが、量を計ったり、重さを測ったりして材料を用意することは難しい。	・はかりを使って、材料の重さなどを量り、正しい分量で用意することができる。

4 指導と評価の計画 (3時間扱い)

時間	学習内容・活動	評価規準
1	・計量の仕方について学ぶ。	A：調理の動画を見たり教師から個別に補助をしてもらったりしながら、完成させることができる。 B：レシピを読んで、はかりを使い材料を正しい分量で用意し、手順を理解し調理することができる。
2	・計量カップを用いて水の量を計る。	C：レシピを読んで材料を用意することができる。苦手な級友と上手くやりとりすることができる。 D：レシピから数量を読み取り、指定の分量だけ材料を用意し、手順に従って調理をすることができる。
3 (本時)	・材料を正しく測って、調理する。	E：はかりを使って、材料の重さなどを量り、正しい分量で用意し、調理することができる。
4	・卵を含む食材と食物アレルギーについて学習する。	A：卵を含む食品について理解することができる。 B：卵を含む食品について理解することができる。 C：卵を含む食品と卵アレルギーについて知ることができる。 D：卵アレルギーについて知ることができる。 E：卵を含む食品と卵アレルギーについて知ることができる。

5 本時の指導

(1) 目標

ア 全体目標

- 数量を正しく測って材料を用意し、手順通りにホットケーキを調理する活動を通して数量を具体的に生活の中で捉えることができるようになる。

イ 個別目標

- A: 調理の動画を見たり教師から個別に補助をしてもらったりしながら、完成させることができる。
- B: レシピを読んで、はかりを使い材料を正しい分量で用意し、手順を理解し調理することができる。
- C: レシピを読んで用意することができる。苦手な級友と上手くやりとりすることができる。
- D: レシピから数量を読み取り、指定の分量だけ材料を用意し手順に従って調理することができる。
- E: はかりを使って、材料の重さなどを測り、正しい分量で用意し、調理することができる。

(2) 準備・資料

パソコン、ホットケーキミックス、卵、牛乳、サラダ油、調理器具、タイマー、皿、フォーク、シロップ、バター、麦茶、コップ

(3) 展開

学習活動 ・内容	教師の指導・支援と評価 (評価 (◎)、合理的配慮 (◇)、★ICT)	
	全体	個別
1 挨拶をする。	・挨拶をすることで、学習の始まりを明確にする。	◇Dには、代表として挨拶をするよう授業前に伝えておく。
2 本時の学習課題の確認をする。	・前時までの学習をふまえて、材料の重さや量をはかりで測ることを伝える。 ・ホットケーキのレシピを配付する。	◇Aには実習に自信をもてるような声かけをする。 ◇Cには、やり取りしながら集中して話が聞けるようにする。
材料を正しく量ってホットケーキを作ろう		
3 動画を見て作り方を確認する。	・5人で、パソコンの動画を見る。 ・レシピを説明する。	★調理の手順を動画で見せて、作業内容が理解できるように支援する。
4 材料を量って用意する。	・材料を測って、分量通りに用意できるように支援する。	◇Bには、一緒に分量を測ることで、正しく準備できるようにする。 ◇Dには、はかりで重さを読み取れないときは、はかりの見方を教えて支援する。 ◇Eには、はかりで牛乳の量を読み取れないときは、はかりの見方を教えて支援する。
5 調理する。 (1)材料を混ぜる。 (2)加熱調理する。	・材料をボウルに入れて泡だて器で混ぜるように指示する。 ・フライパンを熱する前に皿を用意しておくように指示する。 ・泡だて器で混ぜるときに、ボウルからこぼれないように注意して混ぜるように声かけする。 ・まず、3分加熱し、泡が出てきたらフライ返しでひっくり返し、2分加熱することを伝える。	◎A: 教師から個別に補助をしてもらいながら、完成させることができたか。 ◎B: 材料を正しい分量で用意し、手順を理解し調理することができたか。 ◎C: レシピを読んで用意することができたか。 ◎D: レシピから数量を読み取り、材料を用意し調理することができたか。 ◎E: 材料の重さなどを量り、正しい分量で用意し、調理することができたか。
6 本時のまとめをする。	・調理では、材料の量を正しく量って用意してから調理することが大切だと伝える。	
材料を正しく量り手順を守ることで、ホットケーキを作ることができる		
7 食べながら、感想を聞く。	・熱いので、よく冷ましてから食べるように伝える。 ・飲み物として、麦茶を用意する。	
8 後片付けをする。	・各自分担して後片付けをするように伝える。	・食器を落とさないように気を付けて片付けを進める。
9 挨拶をする。	・挨拶によって、学習の終わりを明確にできるようにする。	◇Dには代表としてあいさつをするように授業前に伝えておく。